

エバラ食品グループ新中期経営計画 「Unique 2023 ～エバラらしさの追究～」策定 “エバラらしく & 面白い” ブランドへの成長を目指す

エバラ食品工業株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：宮崎 遵）およびエバラ食品グループは、2019年度から2023年度の5か年に向けた新中期経営計画「Unique 2023～エバラらしさの追究～」を策定しました。

■ エバラ食品グループ 新中期経営計画「Unique 2023 ～エバラらしさの追究～」

Unique 2023

（2019年4月～2024年3月）

～エバラらしさの追究～

基本戦略

I. コア事業による収益強化と戦略事業の基盤確立

- ・事業の根幹であるコア事業においては、さらなる収益強化を目指す
- ・戦略事業においては、将来的な成長のための収益基盤化を目指す

II. “エバラらしく&面白い”ブランドへの成長

- ・これまで積み上げてきた“エバラらしさ”に、「冒険、反論、失敗の自由」から生まれる“独自性”＝“面白さ”を加え、エバラブランドの成長を目指す

2023年度
連結数値目標

営業利益	28億円
海外売上高	20億円
ROE	6%

新中期経営計画「Unique 2023」では、激しく変化する事業環境において、新価値創造による強い企業成長を目指すため、基本戦略を「コア事業による収益強化と戦略事業の基盤確立」「“エバラらしく & 面白い”ブランドへの成長」と決めました。

グループ連結数値目標は、「Unique 2023」の最終年度となる2023年度において、営業利益28億円、海外売上高20億円、ROE6%を目指します。

当社グループの究極の差別化要素は「ブランド」と「人材」であり、価値を生み出し続ける人材こそが成長の源泉だと考えております。企業成長に向けたチャレンジを継続し、エバラの独自性、面白さに磨きをかけることで、当社グループの根幹を支えるコア事業の収益拡大を図ってまいります。また、将来の成長ドライバーとなる戦略事業を推進し、国内外で新たな需要、市場を開拓することで、事業規模の拡大とエバラブランドの浸透を図ります。

本件に関するお問い合わせ

■ 報道関係の方のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 コミュニケーション部 広報課 電話 045-226-0234 / FAX 045-650-9025

■ お客様のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 お客様相談室 電話 0120-892-970（フリーダイヤル）

■ 「Unique 2023」の主な取り組み

- ① 「黄金の味」の売上伸長
 - ・ 価値提案型の施策を通じてお客様との接点強化を図り、「黄金の味」の熱烈なファンづくりを推進します。
- ② ポーション調味料の市場拡大
 - ・ メニューバリエーションや利便性の訴求を継続し、年間定番化を図ります。
- ③ 業務用事業の収益力強化
 - ・ 拡販商品の選択と集中の推進に加え、顧客ニーズに寄り添った商品開発を通じて提案営業の強化、販路の拡大を図ります。
- ④ 戦略事業の基盤確立に向けた取り組みの強化
 - ・ 海外事業における R&D 機能と生産管理機能の基盤整備を行い、商品ラインアップの拡充および新市場開拓を進めます。また、他の戦略事業においても、商品開発等の成長に向けた機能整備に取り組みます。
- ⑤ エバラブランドの成長
 - ・ 継続的な人事制度改革に取り組み、「働きやすい」「働きがいのある」職場環境を整えとともに、チャレンジ精神と自発的成長の文化を醸成します。
 - ・ デジタルコミュニケーションを発展させ、お客様とのコミュニケーションの幅を広げます。
 - ・ SCM 本部を軸とした環境変化をとらえたサプライチェーン全体の最適化を図ります。
 - ・ 事業活動を通じて SDGs 等を踏まえた社会的価値の創造に取り組みます。

■ 「Unique 2023」の主要ステップ

第 1 フェーズ		第 2 フェーズ		ファイナルフェーズ
2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
「黄金の味」の売上伸長				
ポーション調味料群の市場拡大				
基幹ブランド商品の収益力向上		新価値創造に向けた商品開発		
業務用事業の収益力向上		継続的な収益力向上と販路の拡大		
海外 R&D・生産管理機能の基盤整備		海外 R&D・生産管理体制を活用した販売の拡大		
戦略事業の機能整備・事業基盤の確立		売上基盤・事業体制の確立による販売の拡大		
働き方改革の推進				
人事制度改定	「働きやすい」「働きがいのある」職場環境の整備、チャレンジ精神と自発的成長の文化醸成			
SCM の強化（グループシナジー/収益貢献）				
SDGs 等を踏まえた社会的価値の創造				

■ 前 5 か年計画「Evolution 60」では全ての連結数値目標を達成

2014 年度から創立 60 周年を迎えた 2018 年度までの 5 か年を対象とした長期経営ビジョン「Evolution 60」では、国内市場での安定的収益と海外市場での成長基盤の確保に努めてまいりました。

ファイナルステージである 2018 年度は、「Evolution 60」の総仕上げの 1 年として、時代の変化に適合した価値創造を加速させ、「黄金の味」の価値浸透による収益拡大、ポーション調味料のさらなる拡充、業務用事業の収益改善および海外事業を含めた新規事業開拓に取り組んでまいりました。その結果、「Evolution 60」に掲げた連結数値目標である営業利益率 4%、海外売上高 10 億円、ROE 5%に関して、全ての項目を達成しました。